

新風

発行 神石高原町議会議員

木野山孝志 後援会

平成29年04月10日 NO.43

発行責任者：橋迫芳隆

神石高原町父木野2953-1

ホームページ <http://www7a.biglobe.ne.jp/~t-kinoyama/>

依存財源は22億2423万円、収入総額の22.8%で14%の増となりました。寄付金や繰入金の増を見込んでいます。方交付税という国から頂くお金が49億6千万円で総額の50.8%を占めています。

自主財源は22億2423万円で、投資的経費であるいすみ保育所建設費・町道維持費などの単独事業費や、公共交通助成など補助費等が伸びています。

円で前年度比2億円増(2.1%増)で、投資的経費であるいすみ保育所建設費・町道維持費などの単独事業費や、公共交通助成など補助費等が伸びています。

一般会計は97億7千万円の増額予算(1.9%)は表のとおりです。内訳

病院事業会計の合計額は144億2301万円で前年度対比2億7314万円の増額予算(1.9%)となっています。内訳

平成29年度
当初予算

JIN(神)プレミアム事業等
挑戦のまちとして掲げる
8事業などに新規投資

一般会計3年連続の増額
97億7000万円

平成29年度特別会計・病院事業会計当初予算

単位:万円(四捨五入)

| 会計名 | H29年度 | 当初予算額 |
|-----------------|-------------|---------|
| | 国 民 健 康 保 険 | 12億5380 |
| 後 期 高 齢 者 医 療 | 3億7480 | |
| 介 護 保 険 | 18億5510 | |
| 簡 易 水 道 事 業 | 4億8870 | |
| 飲 料 水 供 設 事 業 | 3620 | |
| 農 業 集 落 排 水 事 業 | 2億4080 | |
| 分 収 育 林 事 業 | 10 | |
| 特別会計計 | 42億4950 | |
| 病 院 事 業 会 計 | 4億0351 | |
| 特別会計+病院事業会計 | 46億5301 | |

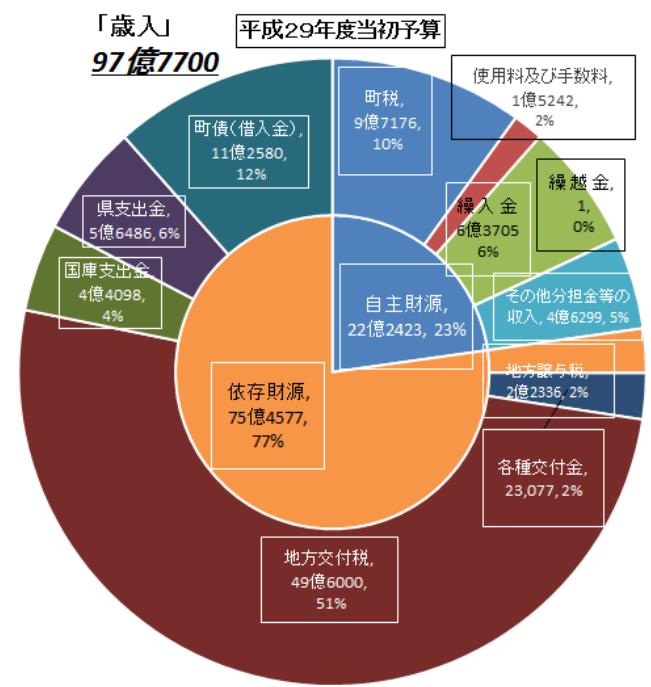
金の返済額は14億72万円で借入金予定額の1.25倍の額となっています。平成29年度末の基金(積立金)総残高は124億9800万円で26年度

末より3743万円の増を予定しています。また、28年度末の地方債(借金)残高の総額は127億3760万円となり6億5300万円の減額となる予定です。

なお、平成26年度末の町民一人あたりの借金残高は133万7千円となります。ですが、交付税措置など借金の性質を考慮すると積立金総額のほうが借金総額より多くなります。

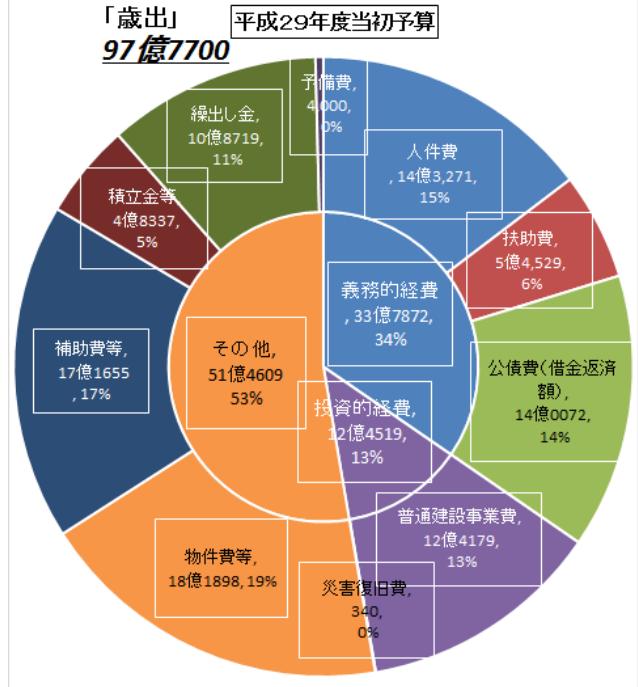
「歳入」 97億7700

平成29年度当初予算



「歳出」 97億7700

平成29年度当初予算



新規・拡充事業の主なもの

| | |
|------------------|----------|
| ★超新規付加価値農業振興事業 | 1100万円 |
| ★チャレンジファンド運営事業 | 302万円 |
| ★生活交通機関確保事業 | 392万円 |
| ★地域活性化チャレンジ事業 | 1億1244万円 |
| ◎トマト栽培実践研修施設整備事業 | 5092万円 |
| ◎里守り大育成事業 | 3500万円 |
| ◎林業再構築プロジェクト事業 | 502万円 |
| ○新規就農者支援事業 | 426万円 |
| ○保育所施設整備(いずみ)事業 | 356万円 |
| ○協働支援センター施設管理 | 38万円 |
| ○犯罪被害者支援事業 | 4715万円 |
| ◎町立病院建設プロジェクト | 4000万円 |
| ◎新規建設事業 | 3億4000万円 |
| ◎口タワイルスワクチン接種 | 223万円 |
| ◎口新規事業 | 150万円 |
| ★JIN(神)プレミアム事業 | 36万円 |
| ◎新規事業 | 57万円 |
| ○新規事業 | 150万円 |

平成29年3月一般会計補正予算(H28年度3月分)

(単位:万円)四捨五入

| 費目 | 補正予算 | 補正後予算 | 主な内容 |
|-------|--------|----------|--|
| 議会費 | | 8555 | |
| 総務費 | 8062 | 20億6058 | かがやきネット(電柱工事)437、源流の里維持再生▲1,385、財務会計▲271、公用車▲564、旧豊松中解体▲1,527、定住対策▲989、ふるさと納税追加交付13,965、選挙経費▲1,034 |
| 民生費 | -▲3298 | 18億7016 | 国保会計繰出1,399、障害者給付200、生活保護356、介護保険会計繰出▲1,196、後期高齢者会計繰出▲2,488、児童手当等給付▲924 |
| 衛生費 | -▲711 | 12億3552 | 医療従事者賃付金▲610、総合健診▲709、病院政策医療交付7,000、病院事業会計補助▲1,876、クリンセタ-じんせき▲703、簡易水道会計繰出▲3,253 |
| 農林水産費 | -▲3952 | 13億1479 | 有害鳥獣奨励金367、トマト組合513、多面的機能支払い▲397、トマト選果場整備▲1,970、ひろしま農業創生▲523 |
| 商工費 | -▲2075 | 1億4737 | 雇用促進奨励助成▲760、豊松仁吾川ヒレッジ改修工事▲1,281 |
| 土木費 | -▲3412 | 6億6359 | 長寿命化(橋梁・トンネル)対策▲880、国県道整備▲100、町道時安線・高蓋上下線▲1,421、単独町道整備▲1,010 |
| 消防費 | -▲1550 | 4億7015 | 常備消防▲1,253、非常備消防▲150、消防設備▲127 |
| 教育費 | -▲343 | 7億8096 | 中学校寄宿舎居住経費▲100 町立体育館改修▲145 |
| 災害復旧費 | -▲1124 | 4021 | 現年発生道路橋りょう▲570、現年発生道路橋梁災害復旧▲554 |
| 公債費 | -▲2260 | 15億7517 | 長期借入金償還▲1,175、長期借利息償還▲718、一時借入金利息▲366 |
| 諸支出金 | 3億1392 | 19億0711 | 財政調整基金積立3億569、減債基金積立186 |
| 予備費 | | 4000 | |
| 合計 | 2億0729 | 121億9116 | |

平成28年度特別会計病院事業会計補正予算

単位:万円(四捨五入)

| 会計名 | H28年度 | | |
|-------------|-------------|----------------|---|
| | 29.3月 補正 | 29.3月 補正後予算 | 適用 |
| 特別会計 | 国民健康保険 | -▲3092 | 12億6475 退職者給付▲3,500、保健施設▲2,729、財調積立3,344 |
| | 後期高齢者医療 | -▲2487 | 3億6365 事務費▲1,939、保健安定繰入▲549 |
| | 介護保険 | -▲7862 | 18億7011 国庫調整交付▲2,220、給付費交付▲3,051 |
| | 簡易水道事業 | -▲8243 | 3億1810 国庫整備事業補助▲2,768、事業費繰入▲2,915 簡易水道事業債▲2,270 |
| | 飲料水供設事業 | 27 | 3969 |
| | 農業集落排水事業 | | 2億5516 |
| | 分収育林事業 | | 10 |
| | 総合開発事業 | | 713 |
| 特別会計計 | | -▲2億1657 | 41億1869 |
| 病院事業会計 | | 5424 | 4億4926 |
| 合計 | | 4495 | 167億5911 |
| 特別会計+病院事業会計 | | -▲1億6233 | 45億6795 |

平成29年
なにが
どうなる

★JIN(神)プレミアムとは

○神石高原町内の人・もの・自然など全体の価値・イメージをもうひとつ高めること。

平成28年度補正予算 平成29年3月

平成28年度3月補正の主なものは、ふるさと納税寄付金確定による追加交付金1億3965万円、政策医療交付金の追加補正7000万円、財政調整基金積立に3億569万円などが主なもので、他はほとんどが清算による減額補正です。

ふるさと納税追加交付金に

1億3965万円

一般質問

J-ONE(神)プレミアム事業は、外部依存事業が多い。その理由と今後の見通しを伺う。

182ステーションに、コーディネーターを配置し検討する

町長 道の駅店舗リユースル、まるごと市場の在り方、第3セクターの統合事務といった3つの構想を外部委託する。

コーディネーターについては、幅広いネットワークを持つ人材をさんわ182ステーションに配置する。

チャレンジファンド、超高付加価値農業等様々な事業の外部委託を検討中。専門性や事務量、費用対効果、事業期間等総合的に判断し好ましいものは外注する方向で検討中だ。

ある」と市場は売上が1億8千万円で5100万円の経費が掛かっており、25%の粗利ではペイしない。廃止しても産物の出荷先を確保すれば

町長 全ての内容は把握していないが、計画が出来上がれ

農家へもプラスとなる。費用対効果を考え、進めたい。3つの第3セクターも課題が多く、経営統合によって各店舗の役割を考えていきたい。

木野山 第3セクターの廃止や統合の件は、もう少し具体的がないと町民は理解しない。

町長 あくまで方向性を示したものでメリットやリスクをコーディネーターに分析させどうするか検討する。

各協働支援センターが策定した計画に対する支援は。

木野山 協働支援センターでの先駆的な取組みに対する補助金交付は、補正予算対応と理解するがOKか。



三和協働支援センター 円卓会議

ば各地区協働支援センターと協議し進める。

人的支援では協働支援センターでの雇用には財政支援を検討するが、今以上の職員の対応は考えていない。

木野山 公民館事業は、地域の伝統文化事業の要である。教育委員会部局で実施されるからこそ文化の香りがする。地区公民館事業の協働支援センターへの移行の効果により何を目指すか。

木野山 協働支援センターでの一括交付金の基金造成は全て目的基金とされている。町の財政調整積立基金のように何割かを柔軟性を持たせ、自由に使用させては。

木野山 社会教育法からあまり逸脱をしない方向で地区の事業が活発化すれば良いと思う。我々の中山間の文化は、グローバルとか市場経済とかに関わらない日本独特の文化を持つている。このことを大事にすることを忘れないで、一緒にやって頂きたい。

たい。

木野山 公民館事業は、地域の伝統文化の行事を社会事業の中の取組みとしてやっていく事が本当に地域に根差した文化活動だと考えている。

りますが、そういう中で皆で地域の伝統文化の行事を社会事業の中の取組みとしてやっていく事が本当に地域に根差した文化活動だと考えている。